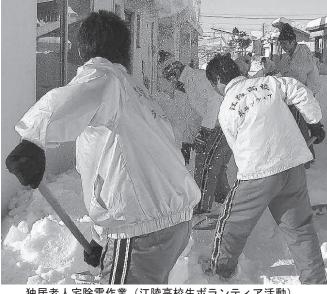
つとして、「地域福祉プ 求められている」としてい 域社会で支えていくことが がら、自立に向けて援助を う地域福祉活動を推進しな 役割を分担し、また、町民 者、行政などがそれぞれの 家庭、コミニュティ、事業 らその対応に不安を抱えて まざまな問題に直面しなが 者、障がい者の中には、さ いる中、 ど相互扶助機能が低下して のつながりが気薄化するな 現状と課題として「住民間 祉の推進」について、その 4節「心かよいあう地域福 あるまちづくり」の中、第 ゆきかう健康とやすらぎの 必要とする人々の生活を地 にかかわり、 いる方が少なくありません。 B 人ひとりが福祉に積極的 その具体的な施策のひと 合計画第3章「笑顔 地域で暮らす高齢 第5 期幕別町総 相互に助け合 システムの構築について である。 りが希薄化し、昔ながらの どうか。 に推進すべきだと考えるが びかけ、この施策を具体的 業者、個人が連携し、団塊 雪かき、剪定、家事支援、 相互扶助という機能に低下 どにより、住民間のつなが るように、現状、本町にお 町 長 の世代の人々にも協力をよ ゆけるシステム作りが急務 る高齢者や障がい者が多く 物支援、外出支援等を求め る。福祉バスや給食サービ 祉サービスを、町民に提供 政のサービスの届かない福 域における高齢化の進展な いても核家族化の進行や地 中、少しの支援で自立して 今後ますます高齢化が進む 通院介護や院内介護、買い スを受けられない高齢者や するための最適の施策であ の構築を目指すとある。行 行政、 社協、NPO、 質問の要旨にあ 事 して、 ている。 する計画である。 く計画である。 住民ニーズに立ち、

地域で利用でき、だれもが 住み慣れた地域で安心して 画」中で、検討をしている。 年度に町が策定を予定して 非常に残念なことだと思っ の傾向が見受けられことは、 かを社協や関係団体が協議 域福祉をどのように進める **画」は、自分たちの町の地** 策定する「地域福祉実践計 活用しながら作りあげて行 仕組みを、地域社会の力を 自立した生活を送るための 談や福祉サービスが身近な の推進と、福祉に関する相 け合いやボランティア活動 福祉計画」は、地域での助 今後、町が策定する「地域 している「地域福祉実践計 会福祉協議会が策定を予定 いる「地域福祉計画」や社 また、社会福祉協議会で 取組み状況としては、 民間の立場から策定 本 が予定されている。

民参加型在宅福祉サービス 民、在宅福祉サービス、ボ 祉を推進するため、地域住 サービスから、最もその人 など、多様なスタイルの 無償ボランティア活動、住 小地域ネットワーク活動、 公的制度によるサービスや 況やライフスタイルに応じ 等に参画していただき策定 ランティア、地域福祉団体 案し、単独ではカバーでき にふさわしいサービスを提 な関係機関と連携し地域福 相談に訪れた方の身体状

構築に向け、検討を進めた ラットホーム型システムの 要であると考えている。 の担い手であるという意識 住民一人ひとりが地域福祉 協力や参画が不可欠であり 団体、企業など多くの方の けては、個人や地域、 ものと思っている。 な仕組みが求められている いと考えている。 と連携を図り、地域福祉プ を持っていただくことが重 ない領域もカバーできる様 このシステムの構築に向 今後も、社会福祉協議会 関係



ラットホーム型システム」

様々

独居老人宅除雪作業(江陵高校生ボランティア活動)

仁 議員 芳滝

